

国立循環器病研究センター麻酔科 心臓血管麻酔研修プログラム

レジデントは卒後 4 年目以降、研修期間は 1-3 年間とする。

修練医は卒後 6 年目以降、研修期間は 1-2 年間とする。

募集人員

レジデントおよび修練医合わせて 10 名程度を予定している。

レジデント研修プログラム

1 年目

一般的脳外科麻酔を研修する

クリッピング、STA-MCA 吻合術（moyamoya 病など）、脳動静脈奇形摘出術

一般的成人開心術麻酔を研修する

OPCAB、弁置換、弁形成術（MICS を含む）LVAD 装着術

一般的大血管手術麻酔を研修する

腹部大動脈瘤手術、胸部大動脈瘤手術（緊急大動脈解離手術を含む）

一般的ハイブリッド手術麻酔を研修する

EVAR、TEVAR、TAVI、MaitaClip

単純小児開心術麻酔を研修する

ASD、VSD 閉鎖術、TOF 根治術

内科治療麻酔を研修する

ICD、CRTD 埋め込み術、感染リード抜去術

小児カテーテル治療麻酔を研修する

Amplatzer 閉鎖術、肺動脈 Balloon 拡張術

産科麻酔を研修する

心疾患合併妊婦帝王切開術

2 年目

脳外科麻酔を研修する

ハイブリッド手術（CEA + スtent術）

開心術麻酔、大血管手術麻酔を研修する

心臓移植術、慢性肺塞栓除去術、両 VAD 装着術

小児複雑開心術麻酔を研修する

BTshunt 手術、PAB 手術、Norwood 手術、Glenn、Fontan 手術など

小児カテーテル治療麻酔を研修する

新生児 BAS 手術、stent留置手術

2 年目は学会発表 2 回以上、論文 1 編以上を目標とする

3 年目

倫理委員会を通した、比較研究をおこなう

海外学会で発表を行う

ドナー循環管理を行う

一般的成人開心術で 1 年目レジデントの後ろ付きをおこなう

修練医研修プログラム

1 年目

レジデント研修 1-2 年目プログラムに準ずる

2 年目

レジデント研修 3 年目に準ずる

倫理研修

感染講習

臨床研究講習

コンプライアンス講習

以上は毎年講習をおこなう

レジデント、修練医終了後はスタッフとして採用することもある。